

山行報告書

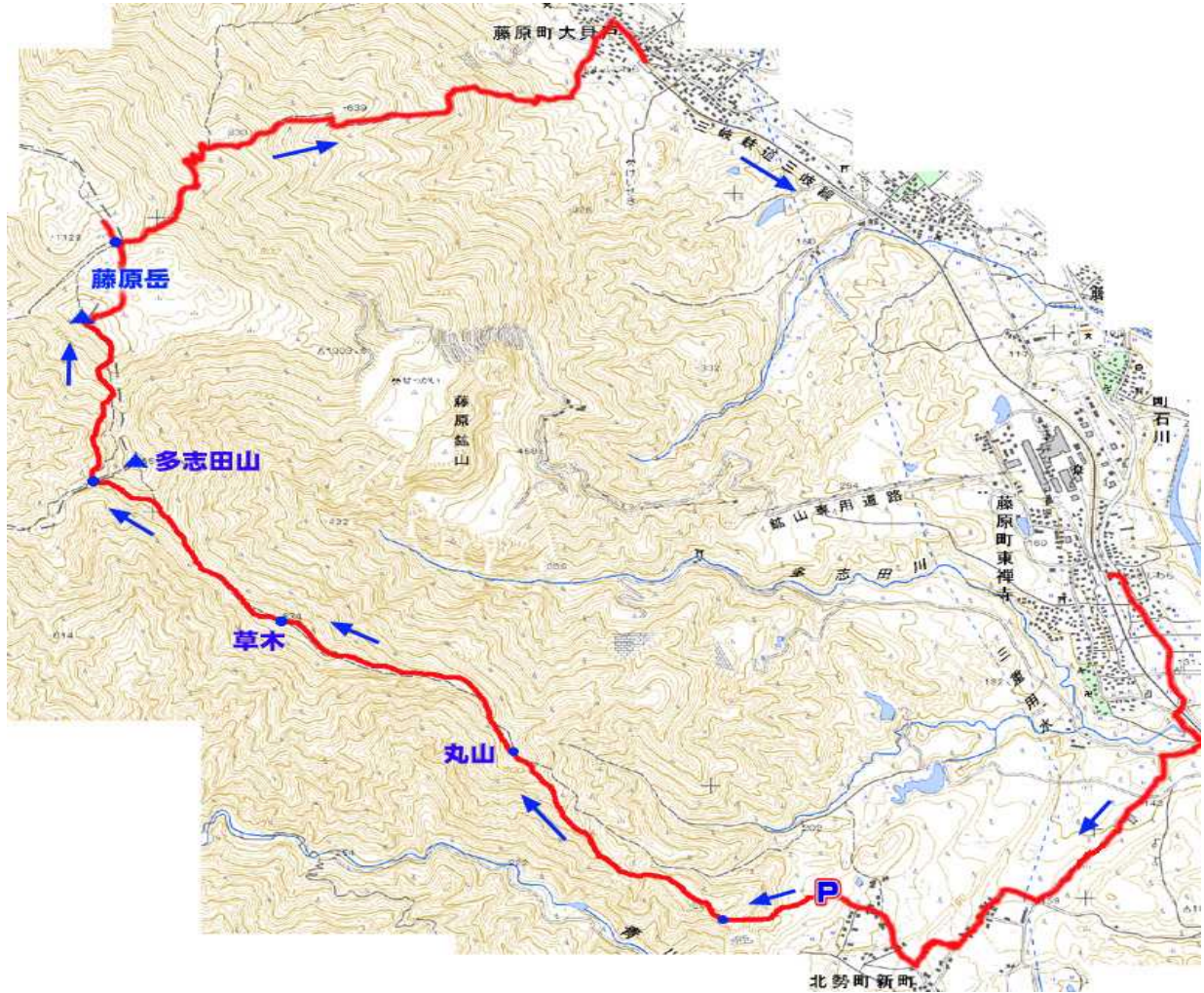
作成:2012年04月24日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	藤原岳 [北鈴鹿]	目的[方法]	早春の花を楽しむ
期間	2012年4月15日(日)	形態	周回
参加人数	1人		

行動記録: 晴れ 行動時間 約8時間(休憩含む)

自宅(555) = 豊田南 IC = 大貝戸道休憩所(710,810) = 0:05 = 藤原観光駐車場(815,830) - 0:20 - 大貝戸登山口(850) - 2:00 - 8合目(1030,1040) - 0:30 - 9合目(1110) - 0:30 - 藤原山荘(1140,1150) - 0:20 - 藤原岳周辺散策(1210,1300) - 0:45 - 多志田山 965m(1345) - 0:30 - 草木山鞍部(1415) - 0:50 - 馬酔木群生地(1540) - 0:50 - 孫太尾根登山口(1630,1645) = 0:10 = 藤原観光駐車場(1655,1710) --アタツ(1710,1745) = 桑名 IC = 豊田南 IC = 自宅(1910)



当日は逆ルートで歩き下山口より藤原観光 P まで送っていただく。

日誌: 往復約148km 豊田南 IC = 桑名 IC = R421 = R306 = 西野尻 = 西藤原駅 = 藤原町大貝戸
御池遭難事故情報提供のため急な出発となった。大貝戸道にある藤原登山口休憩所は予想通り満車で関係者の方々と1時間ほど話した後、60台ほどの藤原観光 P に移動(300円)。身支度する間にほぼ満車になる。大貝戸道登山口に戻れば登山箱の計画書も福寿草目当ての登山者で溢れる。神社でお参りしてから入山すると、登山者天国の8合目から9合目周辺まで福寿草が咲き乱れドンピシャの見頃。ぬかるみの悪路を除けば最高だ。山荘から藤原岳への笹丈は低くなって景観も良好、脚元のぬかるみもなく快適に歩く。キザキイチゲが1輪、笹に隠れて咲いていた。展望台でランチ後散策すると福寿草も見られ、孫太尾根から登ってこられた年配の方に花情報を聞けば目的の花はさらに1時間半降るとのこと。往復3時間半は厳しい。諦めて帰るつもりでいると・・・藤原山頂から孫太に降る知人に送ってもらえることになり偶然会えたことが本当に嬉しかった。昨年登るつもりで調べていた通り踏跡の薄い激降りに浮石も多く、少ない赤テープを確認しながら知人の後を慎重に歩いた。目的の花は今年は当り年でギリギリセーフ。昔の藤原らしさが残るルートに花鳥を教えていただき、幾たびかピークを越え、降り3時間半の終了点に10台可能な駐車場があった。孫太尾根は登り道にお勧めします。

感想:

人気コースの表藤原と喧騒から離れひっそりと咲く早春の花々。鈴鹿に戻って4年目の春は知人に導かれて始まりました。